

平成15～19年 2003～2007

新たななる世代、引き継ぐ想い



平成15年、第30回母への感謝の集いを開催、最終回となる



平成15年、護国神社奉納菊花展

世相メモ
平成15年
米英軍が大量破壊兵器の保有等を理由にイラクに侵攻し、開戦。二〇〇一年に起こったアメリカ同時多発テロ事件以来、世界でテロへの警戒心が強まったことも背景にあり、日本も自衛隊を派遣、イラク特措法を根拠に派遣されたが、このことは日本国憲法を根幹から考える問題へと発展した。



平成15年、三重県戦没者追悼式



平成16年、護国神社みたま祭りの子供みこし

平成15年 (2003)

5月 壮年部、第30回記念「母への感謝の集い」開く(この回が「母の日の行事」最終回となる)

6月 壮年部十代目部長に三井克己氏
平和祈念特別事業取材データ整理作業始める

9月 三重県遺族会婦人部結成50周年記念大会

11月 高田本山で婦人部物故者追弔法要
伊勢志摩で日本遺族会第3ブロック会議開催

平成16年 (2004)

6月 三重県ホームページに「三重県戦争資料館」開設

7月 堀江祥子婦人部長逝去、

三代目婦人部長に福井ヒナヲ氏
10月 県遺族会館に「平和祈念館資料展示室」オープン

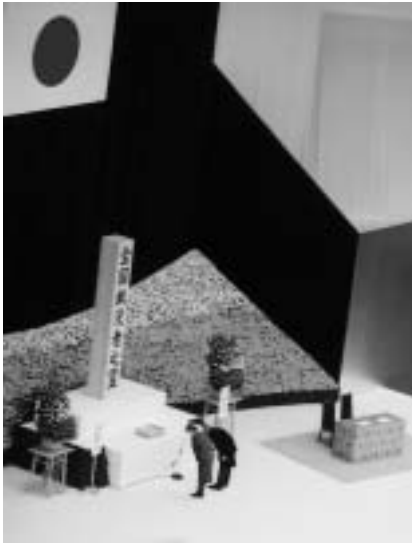
平成17年 (2005)

4月 県遺族会本会と壮年部が一体化
5月 三重県遺族会ホームページ「三重平和祈念館」開設

6月 四代目婦人部長に川北富美氏

7月 終戦60周年記念三重県遺族大会開く

11月 野呂知事参列のもと、沖縄三重



平成17年、全国戦没者追悼式で戦没者の霊に対して拝礼される天皇皇后両陛下

世相メモ
平成16年
日朝首脳会談が行われ、拉致被害者の家族が帰国。韓国ドラマ『冬のソナタ』が日本でも放送され、主婦層を中心に韓流ブームが起った。これまで日本人にとって、近くて遠い存在だった北朝鮮・韓国への関心がこれらの出来事で一気に高まった。



平成16年、戦没者遺児による慰霊友好親善事業 ミャンマー戦没者慰霊祭



平成17年、終戦60周年記念三重県戦没者遺族大会



終戦60周年記念大会で講演する古賀誠日本遺族会長



平成17年、県遺族会主催のスポーツ大会（グランドゴルフ）

世相メモ
平成17年
21世紀最初の博覧会が愛知県で開催された。「愛・地球博」という愛称で親しまれ、自然の叡智をテーマにした市民参加型の博覧会として評価されて成功を収め、最終的には百億円もの収益をあげたと言われている。紀宮様のご成婚 翌年の悠仁親王誕生などのニュースも人々の心を明るくした。

の塔建立60周年記念追悼式と沖縄慰霊巡拝

平成18年（2006）

2月 戦跡慰霊巡拝参加三重県遺児の集い開催

4月 県婦人部を「女性部」と改称

8月15日 小泉総理、靖国神社参拝6

回目に公約果たす

10月 平成19年の本会結成60周年記念事業案を発表

平成19年（2007）

1月 結成60周年記念誌「証」編集チーム活動始める

10月 三重県遺族会結成60周年記念大会開く

結成60周年記念誌「証」発行